



高3 7月進研記述模試英語見直しプリント

There is no royal road to learning. (学問に王道なし)

松江北高英語科3年部

※「やりっ放し」が一番たちが悪い。「賢者は歴史に学ぶ」のだ。愚者は失敗しないとわからない…。見直しをすることにより間違いなく力がつく、と先輩達は「進路だより」で語っている。どれだけのことが反省できたか？これで次のステップが決まる！まず第一歩を踏み出せ！！何が足りなかったのか、何が理解不足だったのか、等「自分自身との対話」で力がつくのだ。まずは進研の「解答・解説」をじっくり読んでみよう！自分のおかした間違いを有効に活用して、進歩につなげることが大切だ。国公立大学志望者はセンター試験で5倍強の競争にさらされる、ことを忘れないで！ ●「したい人10,000人、始める人100人、続ける人1人」(中谷彰宏)

リスニング

重要

～準備して「待ち受け」ができるかどうか？

毎日少しずついいから英語に触れる、これが大きい！

鉄則 リスニング試験を受けるときの心構えは？「待ち受け」だ！

対策

- (1) 先に選択肢に目を通し、何を聞取ればよいのか「情報の仕込み」をしておく
- (2) 余白に「メモ」を取って(特に数字)概要をつかむ。訓練が必要。
- (3) 読んで分からない英文は聞取るとは絶対に無理。知らない単語も聞き取れない。語いカ・文法を鍛えるしかないのだ！
- (4) 英語の音に慣れるには聞く量(練習)を増やすしかない。毎日聞け！
音読英単語CD、教科書CD、NHK講座、VOA (<http://learningenglish.voanews.com/>)等
- (5) 日本人には聞き取りづらい音がある。 <消える><つながる><変わる>
これは慣れしかない！毎日少しずつ聞くしか手はない！**コツ、コツ！**

1 リスニング問題 大きな差がつく！毎日少しずつ聞く！

<Part 1> 男性は学生証がなくて学校のジムに入れてもらえない。女性がフットボールのコーチに電話して確認してみようと言っている、状況。

Question No.1 I came here hoping to work out, but the woman at the front desk won't let me in が聞き取れば簡単。1「運動するために学校のジムに入れない」が正解。

Question No.2 I'm friends with your coach. Let me call him now to tell him about your problem. Once your coach tell the gym you're a student here, they'll let you in. 2がその「言い換え」

<Part 2> お店にカギを忘れた男性が店に電話してきて、取りに来たいが10分後に閉店してしまうので、ドアマットの下に置いておくという女性店員の提案を聞き取る。

Question No.1 電話をした理由？カギを店に忘れたのだ。2が正解。

Question No.2 女性店員が申し出た内容？ドアマットの下にカギを置いておく。3「秘密の場所にカギを置いておこうと申し出た」がその「言い換え」。

Question No.3 会話後に男性がまずすることは？当然店にカギを取りに行く。すぐ2とわかるね。

<Part 3> 《難》大学に入る前に学業をしばらく休んで他の経験をする「ギャップイヤー」(gap year)についての説明文。

Question No.1 この話の目的は？「ギャップイヤー」(高校を卒業してすぐに大学に入学することに代わる方法)の紹介。tell you about an alternative to starting college right out of high school 4が正解。

Question No.2 キャシーがギャップイヤーで経験した成長は？ After her gap year, Cathy realized that she wanted to become fluent in Spanish and get a job related to environmental protection./ But the year off helped Cathy focus on her future goals before her family spent money on college tuition. 2「キャリアに関する目標について明確に理解」が正解。

No.3 話し手が賛成する発言は？ it can work for those who have a plan for what they'd like to gain from that year off 2「実行すべき計画のある人には良い影響」が正解。

<Part 4> 女性が見つけた瓶についての説明。 よく聞き取ろう。数字には特に注意。

筆記



3 《難》長文問題 <語彙力>がないと読めない！

問1 (ア)「それらの教訓」とは「指示語は直前を見る」が原則。Over the past ten years we have discussed new ways to create, invent and work together on the Web. (過去10年間我々はウェブ上で創造したり、発明したり、協同作業したりする新しいやり方を議論してきた)で、「過去10年間で見いだされたウェブ上でものを創造したり、発明したり、協同作業したりする新しいやり方」と答える。

問2 「一つを除いて過去1世紀にわたりあらゆる点で変わってきた」の後にコロンの(:)があることに気づく。コロンは前文を説明して『すなわち』の意味。「ウェブと違ってそれは全員に開かれていない」が正解。コロンの(:)とダッシュ(—)は「すなわち」と覚えておく。

問3 《難》(ウ)「大量生産には専門技術、設備、費用が必要なので、製造は主に大企業や熟練した職人の(ウ)であった」前文には「製造業は万人に開かれていない」とあるので、製造業の担い手が書かれている。4「仕事」が正解。

(オ)「3Dプリンターのようなますます高機能化しているデジタル卓上(オ)機器を使ってそのような製品を作る」製品を作る機器だから、4「製作」が正解。★このような「未知語推測」の問題はセンター試験でも出題される。下線部の前後をチェックだ！

問4 「最大の変化は、物事が行われる方法ではなく(エ)という点にある」その後、「物事がいったん普通のコンピューターで処理できるようになれば、誰でもそれを行うことができる」とあるので、一部の人ができなかったことが誰にでもできるようになったという変化を述べていることがわかる。3「誰がそれを行っているのか」が正解。

問5 《難》破線部は「デジタル世代は画面を超えた生活を切望し始めている」その後「仮想のモノとして始まるが、すぐに日常世界で手に取って使えるようになるものを作ることは、単なる画像からは得られない方法で満足感を与えてくれる」とあるので、実際にモノを作ることの意味する。want to make real things が正解。

問6 テクショップでできることー「共用の制作施設」→モノを作るところ(make) エッツイーでできることー「売り手」(sell)

問7 《難》選択肢の中のキーワードを頼りに本文中を探す。This appeals to the Web generation in a way that experimenting with machinery in the workshops of old did not (昔の作業場で機械を試すことではできなかった方法でウェブ世代に訴える)とある。その言い換えが3。「原文典拠の法則」

4 和訳問題 正確に文構造を理解する力 ※次のポイントが読めているか？

- (ア) (1) I didn't want to be anywhere near snow (雪の近くにはいたくなかった)
- (2) as it would remind me too much of last year (雪は去年のことをあまりにも思い出させるから)
- (3) of Kate's poor lungs having to cope with the icy-cold air in Lapland (ラップランドの氷の)

ように冷たい空気に対処せねばならなかったケイトの可哀想な肺を思い出させるから)
 ※ (2) と (3) は同格 (「すなわち」)

(イ) Getting away to do something fun in the sun with the boys
 離れる 何か面白いことをするために 太陽の下で 男の子たちと
 seemed to be the perfect answer (完璧な答えのようだった)
 ※冒頭の文に「お母さんが私たちに何をしたいか分かる？」と問いかけている。
 これに対する「完璧な答え」と表現している。



5 《やや難》要約問題 ※要約は読解問題の最高峰だ!

【第1段落】 生きている時は毎日髪は伸び続けるが、死ぬと伸びるのをやめる。【伸びない】



【第2段落】 何千年も死人の髪や爪が伸び続けるのを目撃してきた。【伸びる】

↓<本当の理由は?>

【第3段落】 実際には、死ぬと体が乾燥して皮膚が縮むので、髪や爪の隠れていた部分が露出して見かけ上伸びるのだ。【その理由一見かけ上の伸び】

《解答例》何千年もの間、死後も髪や爪は伸び続けると信じられてきた。実際には死ぬと体が乾燥して皮膚が縮むために、今まで隠れていた髪や爪の部分が露出して、見かけ上伸びているように見えるだけである。

6 文法・語法問題 「知識」を問う問題 とにかく覚えよ!

A 語法問題 知らなければ解けない。「量」がモノを言う。センターの過去問で

問1 《基本》「授業の終わりにまでに」の意味になるのは **by** (期限)。until (～まで、継続) と対比して覚えておくべき基本で頻出問題。

問2 《基本》「他の誰よりもよく知っている」という意味になるから、**than anyone else** が正解。基本問題。= than any other person

問3 「しかしまだあちらこちらいたる所にいる」という後半の英文から、「庭の昆虫を駆除しようとした」という意味が分かる。**get rid of** (除去する) を選ぶ。他の熟語も知っていなければいけない。**get out of** (～降りる)、**make fun of** (～をからかう)、**take hold of** (～をつかむ)

問4 《超難》「誰もが自分自身を守る権利を有する」という意味。everybody は本来単数扱いだが、複数形で受けることも多いので **themselves** が正解。他は everybody を受けることはない。これは難しい。

問5 《難》意味が分かるかどうか。「自分に確信がなければ人を納得させることを言うことはできない」したがって、「もし～でないならば」の意味の **unless** を選ぶ。

問6 《難》「古いカメラは祖父の最も大切な持ち物の一つだった」の意味。「持ち物」という意味になるのは **belongings** (所有物)。これはかなり難しい単語。『消去法』を使うのも可。

B 誤文訂正問題

問1 my glasses (私のメガネ) は複数形だから it is ではなくて **they are** としなければいけない。

問2 「昨日の事態」から過去のことを述べているから仮定法過去完了になることが分かる。if 以下は **she had not explained** でなければならない。

問3 《難》「どんな物理学者によっても」だから **by any physicists** としなければならない。

問4 「とても急いでいたので」だから hurried を修飾するには such ～ that ではなく **so ～ that** でなければならない。

7 英作文問題 上位と下位で差がつく問題

A 語句整序問題 ※下記の8つのセットが組めるかどうか + **熟語** が基本



問1 《やや難》「take+人+時間」より took me some time 「焼き方を覚える」は to learn how to bake **took me some time to learn how to**

問2 《難》Little という副詞が文頭に出ているから倒置が起こる。did I dream 「彼が1位を取るとは」 that he would win first prize **did I dream that he would win**

問3 「私にできる全てのことは～することだった」と読み替えて、all I could do was keep still **all I could do was keep**

問4 《難》would rather S+V (過去形) 「むしろ～ならいいのに」(仮定法) 「マイクが私たちのチームの一部である」 Mike were part of our team **would rather Mike were part of our team**

問5 《難》「説得する」 talk +人+into V-ingを知っているかどうか (反対は talk +人+ out of V-ing)。talked him into buying 「最新のパソコンソフト」 the latest version of personal computer software **talked him into buying the latest version of**

■ 語句整序問題の着眼点8つ +これに熟語の知識 ※最後に意味の確認

要確認

| | |
|---|--|
| も | ①「主格代名詞・名詞+V」のセット (例: He suggestsなど) ㊦ 動詞を決めてから主語へ |
| ! | ②「所有格(one's)+名詞」のセット (例: his bookなど) |
| (| ③「冠詞(the/a/an)+名詞」のセット (例: the book/a book/an orangeなど) |
| 検 | ④「前置詞+(代)名詞」のセット (例: on the deskなど) ※前置詞の後は名詞が来る |
| 算 | ⑤「前置詞+動名詞(V-ing)」のセット (例: on goingなど) ※前置詞の後は名詞が来る。動詞を続けるには-ing (動名詞) にして名詞化 |
|) | ⑥「助動詞+動詞の原形」のセット (例: must go, can playなど) |
| | ⑦「to+動詞の原形」のセット (不定詞) (例: to goなど) ※前置詞の to と区別 |
| | ⑧「接続詞/関係詞/疑問詞 S+V」のセット (例: while S+V where S+V など) |

鉄則 小さくつないで大きくまとめる! ⇒ 検算
 この文は何を言おうとしているのか?

B 和文英訳問題 簡単な英語でいかに処理するか?

(ア)《難》『和文和訳』の問題。「面食らった」→「驚いた」 「面食らったのが」は逆接の「が」ではない。「私は祖父から～ということを知って驚いた」と読み替える。I was surprised to hear from my grandfather that ~。「父が私くらいの年齢の時」→ when my father was about my age 「近所の人たちは出かける時に戸にかぎをかける習慣がなかった」→「近所の人たちは(neighbors)かぎをかけなかった」 did not lock the door when they went out
I was surprised to hear from my grandfather that, when my father was about my age, the neighbors did not lock the door when they went out.

(イ)「実感した」realized 「当時の人々」people in those days 「信頼しあって生活をしていた」→「信頼していた」でよい。trusted each other[one another]
I realized that people in those days always trusted each other.



C 《難》自由英作文問題 **ポイントを押さえた英文で 差がつく問題!**
 写真を見ると、2005年はただ見ているだけだったのに対して、2013年の人々は手にスマホやタブレットを持ってローマ法王を撮影していることが分かる。短期間における「科学技術の進歩」を意味すると書けばよいだろう。絵が分かりにくいのが難点。